



19田土第 73号
平成19年5月1日

国土交通省道路局長 殿

田原市長 鈴木 克 幸



中期的な計画の作成にあたって意見の提出について

このことについては、別添のとおりです。

(連絡先 田原市建設部土木課 電話0531-23-3520)

道路整備・管理についての意見書

田原市は、豊かな自然と温暖な気候に恵まれ、それらを生かした全国有数の農業地帯として、また、臨海部への企業進出により活発な工業生産地域として、県内有数の農業出荷額、工業出荷額を誇る町として発展を続けております。

現在、臨海部においては自動車関連産業の集積が進み、自動車貿易では過去10余年にわたり輸出入とも世界のトップクラスの取り扱いを誇り、また近年はコンテナ物流も拡大し、東三河地域のみならず浜名湖西岸地域をも含んだコンテナ物流網が形成されつつあり、本市では国際自動車産業都市の実現を目指した港湾機能の強化に努めています。

その実現のために、三河港の更なる物流機能の充実と、その機能を最大限発揮させるための高速道路網へのアクセス向上を図る道路網整備は不可欠であります。

そこで、三遠南信地域との一体的な発展を担う国土軸として期待される三遠南信自動車道や三遠伊勢連絡道路（伊勢湾口道路）の整備と連動し、（仮称）浜松三ヶ日・豊橋道路を東名・第2東名などの高速交通網への連絡道路として早期整備を促進する必要があります。

次に道路管理に関することでもあります。最近言われております東海地震、東南海地震による被害を想定した道路の安心・安全対策であります。地震による落橋等により避難路や緊急輸送路等の通行不能が起きないように維持管理体制を充実する必要があります。

尚、以下に田原市としての個別での政策課題等であります。

* 田原市において、力を入れて取り組む政策課題

- ・ 三遠伊勢連絡道路（伊勢湾口道路）の国土形成計画の広域地方計画での位置づけと早期整備促進
- ・ 行き止まりである半島の地域活性化対策としての道路整備促進

* 田原市としての重要幹線道路要望

- ・ （仮称）浜松三ヶ日・豊橋道路の早期位置づけ
- ・ 東三河縦貫軸（渥美半島縦貫道路）の早期
- ・ 国道23号から臨海道路の県道豊橋渥美線の連続立体化整備